

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
(奈良県産材証明書)

令和 〇 年 〇 月 〇 日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 奈良県〇〇市〇〇 〇ー〇
事業者の名称 〇〇製材所
代表者氏名 〇〇 〇〇
奈良県産材取扱事業者番号奈良県木連合第***号



※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている
下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的
に伐採され、適切に分別管理した奈良県産材であることを証明します。

記

- | | | |
|---|---------|----------|
| 1 | 原木生産地 | 市町村名 〇〇町 |
| 2 | 樹 種 | スギ・ヒノキ |
| 3 | 品 目（※1） | 製材 |
| 4 | 数 量（※2） | 〇〇㎡ |
| 5 | 建物名 | 住宅太郎 様邸 |

(注)

(※1) 品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。
(※2) 数量は、商取引上の単位（本、枚、㎡等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや
記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

必ず代表者印（丸印）を使用。

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
(奈良県地域認証材証明書)

令和 〇 年 〇 月 〇 日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 **奈良県〇〇市〇〇 〇ー〇**
事業者の名称 **〇〇製材所**
代表者氏名 **〇〇 〇〇**
地域材認証業者認定番号 **第***号**



※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている
下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的
に伐採され、適切に分別管理した奈良県地域認証材であることを証明します。

記

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1 原木生産地 | 市町村名 〇〇町 |
| 2 樹 種 | スギ・ヒノキ |
| 3 品 目（※1） | 製材 |
| 4 数 量（※2） | 〇〇m³ |
| 5 建物名 | 住宅太郎 様邸 |

(注)
(※1) 品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。
(※2) 数量は、商取引上の単位（本、枚、m³等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや
記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

必ず代表者印（丸印）を使用。

木材・木製品の合法性・持続可能性証明書
及び
JAS材証明書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

奈良県知事 殿

事業者の所在地 奈良県〇〇市〇〇 〇ー〇
事業者の名称 〇〇製材所
代表者氏名 〇〇 〇〇
奈良県産材取扱事業者番号 奈良県木連合第***号
JAS認証工場認証番号 JRILA-***-***
※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。



必ず代表者印（丸印）を使用。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき補助金交付申請のされている下記の物件に使用する下記の材は、持続可能な森林経営を行っている森林から、合法的に伐採され、適切に分別管理した奈良県産の木材であり、かつ、日本農林規格等に関する法律（昭和25年法律第175号）に基づき制定された日本農林規格の格付が行われたものであることを証明します。

記

1 原木生産地	市町村名 〇〇町
2 樹 種	スギ・ヒノキ
3 品 目（※1）	製材
4 数 量（※2）	〇〇m ³
5 建物名	住宅太郎 様邸

（注）
（※1）品目は、丸太、製材、合板、集成材等の区分を記載してください。
（※2）数量は、商取引上の単位（本、枚、m等）を記入してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
（記入不要のものを除く）

県産材を使用した住宅助成事業
完了実績報告書

奈良県知事 殿

令和〇年〇月〇日

申請者

現 住 所 〒 ***-***
(所在地) 〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇〇申 請 時 住 所 〒 ***-***
(所在地) 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

氏 名 住宅 太郎

電 話 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

F A X 番 号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用して下さい。

申請代理者

住 所 〒 ***-***
(所在地) 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

名 称 株式会社 〇〇〇

代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇

※必ず事務委任状と同じ印鑑を使用して下さい。

(事務担当者) 住所※ 〒

所 属 〇〇部

氏 名 □□ □□

TEL 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※住所が代表者と同じ場合は記入不要です。

県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱に基づき、事業を完了したので別添のとおり報告します。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

工事完了後10日以内になっているか確認する。

工事完了時点で所在住所が変更している場合(完成した新築物件にすでに居住している場合等)は記入してください。

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

実績報告書 第2面

1. 建物の概要

申請者氏名

住宅 太郎

①

建 築
(工事施工)
場 所

地名地番

〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇〇

住居表示
(※1)

未定

②

建物概要

住宅区分

☒ 持家 ☐ 分譲住宅
(いずれかに☑してください。)

工事種別

☒ 新築 ☐ 増築 ☐ 改築
☐ リフォーム
(いずれかに☑してください。)

用途

一戸建ての住宅

構造・階数

木 造 2 階建

工法

木造軸組工法

【新築】
延べ面積

〇〇.〇〇 m²

【新築以外】
対象床面積

m²

※1 住居表示が未定の場合は「未定」と記入。

2. 木材の使用実績

項目

種類

使用材積又は面積

構造材

奈良県産材

9.6 m³

内装材

奈良県地域認証材

36.0 m³

【備考】種類については、奈良県産材、奈良県地域認証材もしくは奈良県産JAS材のいずれか一つを選択。

第9号様式及び第10号様式の数量と一致しているか確認する。(自動入力)

3. 補助金の交付決定額の内訳

構造材 (①)

100,000 円

内装材 (②)

100,000 円

合計 (①+②)

200,000 円

【参考】補助金額

構造材 (円)

使用材積

奈良県産材

奈良県地域認証材

奈良県産JAS材

5m³以上

100,000

150,000

300,000

内装材 (円)

使用面積

奈良県産材

奈良県地域認証材

奈良県産JAS材

20m²以上

50,000

100,000

200,000

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

第9号様式（第12条関係）

構造材使用実績内訳書

(1/)

種類：奈良県産材

構造材使用材積

9.6

m³

申請者氏名

住宅 太郎

申請者の住宅等に係る構造材の使用材積は、下記のとおりであることを証明します。

住所

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

工事施工業者

名称 株式会社 〇〇〇

代表者氏名

◇◇ ◇◇

※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm)		単材積(m ³)	本数(本・枚)	材積(m ³)
				幅	厚み			
1	土台	桧	4000	105	105	0.0441	10	0.4410
2	土台	桧	3000	105	105	0.0331	10	0.3308
3	梁	杉	5000	105	270	0.1418	10	1.4175
4	梁	杉	4000	105	270	0.1134	10	1.1340
5	梁	杉	5000	105	240	0.1260	10	1.2600
6	梁	杉	4000	105	240	0.1008	10	1.0080
7	梁	杉	3000	105	240	0.0756	10	0.7560
8	管柱	杉	3000	105	105	0.0331	100	3.3075
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
	合 計							9.6545

※数量はあくまで例です。

《注意事項》

対象部材は、土台、柱(管柱及び通柱を含む。)、梁(小屋梁を含む。)、桁、胴差、大引、構造用合板です。

間柱は、奈良県地域材認証制度による認証が受けられないのでご注意ください。

本内訳書と納品伝票の互いの内容が一致できるように記入してください。

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

この様式の左側の番号を、一緒に提出する納品伝票に手書きで記入するなど、納品伝票と材の突合ができるようにする。

例)

納品伝票

	材	寸法	数量	
1	土台			
2	土台			
3	梁			
4	梁			

内装材使用実績内訳書

(1/)

種類：奈良県地域認証材

内装材使用面積	36.0	m ²
---------	------	----------------

申請者氏名 住宅 太郎

申請者の住宅等に係る内装材の使用面積は、下記のとおりであることを証明します。

住所

〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

工事施工業者名称

株式会社 〇〇〇

代表者氏名

◇◇ ◇◇

※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用して下さい。

番号	使用部位名	樹種	長さ (mm)	断面寸法(mm) 幅 厚み	単面積(㎡) 長さ×幅	本数(枚)	面積(㎡)
1	床	杉	4000	150 15	0.6000	30	18.0000
2	天井材	杉	4000	150 15	0.6000	30	18.0000
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40	合 計						36.0000

《注意事項》

- 対象部材は、居室、廊下、階段、その他の床、壁及び天井の室内に面する部分に使用される木材です。
- 本内訳書と納品伝票の写しの内容が突合できるように記入してください。

赤字の箇所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

例)

納品伝票			
材	寸法	数量	
1 土台			
2 土台			
3 梁			
4 梁			

令和〇年〇月〇日

工事完了証明書

奈良県知事 殿

（工事請負者）

所在地 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

名称 株式会社 〇〇〇

代表者氏名 ◇◇ ◇◇



電話 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

FAX番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

担当者名 □□ □□

※法人の場合は必ず代表者印（丸印）を使用してください。

下記の住宅等の工事が完了したことを証明します。

記

（1）証明をする住所の地名地番又は住所表示

〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇〇 （住宅太郎 様邸）

（2）証明をする住宅等の工事完了日

令和〇年〇月〇日

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
（記入不要のものを除く）

奈良県知事 殿

年 月 日

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
（記入不要のものを除く）

（申請者）

住 所 ○○県○○市○○ ○○－○○

氏 名 住宅 太郎



※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用してください。

提出時は空欄でかまいません。

（申請代理者）

住 所 ○○県○○市○○ ○－○

名 称 株式会社 ○○○

代表者氏名 ◇◇ ◇◇



（事務担当者）所 属 ○○部

氏 名 □□ □□

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

※必ず事務委任状と同じ印鑑を使用してください。

県産材を使用した住宅助成事業
補助金交付請求書

提出時は空欄でかまいません。

年 月 日付け奈良県指令県材利第 号の で交付決定のあった標記補助金を交付されたく、県産材を使用した住宅助成事業補助金交付要綱第14条の規定により請求します。

金 200,000 円

確定通知の金額と同じか確認すること。

補助金の振込先（申請者名義の口座）

金融機関名	○○銀行	口座種別（いずれかに○）
支店名	○○支店	普 通 ・ 当 座
口座名義〈カナ〉	漢字使用不可。カタカナ及び英数字のみで記載してください ジュウタク タロウ	
口座番号	○○○○○○○	

申請者名義の口座を、預金通帳等で確認のうえ記入すること。
カナ表記に間違いがあると入金できないため注意すること。

注 口座情報は、預金通帳等で確認の上、記入してください

【連名による申請の場合】
上記の口座名義人を代表者とすることを認めます。

印

実 績 報 告 書 類 確 認 書

(確認して該当部分の□にチェックしてください)

申 請 書 類 の 区 分		有 り	無 し
1	県産材を使用した住宅助成事業完了実績報告書（第8号様式）	☒	/
2	構造材使用実績内訳書（第9号様式）	☒	☐
3	内装材使用実績内訳書（第10号様式）	☒	☐
4	工事完了証明書（第11号様式）	☒	/
5	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県産材証明書）（第5号様式）	☒	☐
6	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県地域認証材証明書）（第6号様式）	☒	☐
7	木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（奈良県産JAS認証材証明書）（第7号様式）	☐	☒
8	納品伝票の写し	☒	/
9	工事着手前の写真（新築の場合は不要）	☐	☒
	補助対象部位ごとの木材の使用状況等を確認することができる写真	☒	/
	完成写真（新築・増改築の場合は外観全景、リフォームの場合はリフォーム部分）	☒	/
10	チラシ・ポスター等の写し（分譲住宅の場合のみ）	☐	☒

書類に不備がある場合は受付ができません。

必要な書類をこの確認書でチェックし、実績報告書と共に提出してください。

提 出 時 の 確 認 事 項

確認事項		(確認して□にチェックしてください)
1	補助金交付申請時に押印したものと同一印鑑を使用しているか (補助金交付請求書（第12号様式）も同一印鑑が必要です。)	☒ はい
2	使用実績内訳書（第9号、第10号様式）、木材・木製品の合法性・持続可能性証明書（第5号、第6号、第7号様式）及び工事完了証明書（第11号様式）には、法人の場合は代表者印（丸印）が	☒ はい
3	使用実績内訳書（第9号、第10号様式）と納品伝票の写しの内容が突合できるように記入しているか	☒ はい
4	写真に撮影対象（補助対象部位の名称）を明記しているか	☒ はい

第13号様式（第11条関係）

県産材を使用した住宅助成事業
変更交付申請書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

奈良県知事 殿

(申請者)

住所 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

氏名 住宅 太郎

※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用して下さい。

(申請代理者)

住所 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇

名称 株式会社 〇〇〇

代表者氏名 ◇◇ ◇◇

(事務担当者) 所属 〇〇部

氏名 □□ □□

※必ず事務委任状と同じ印鑑を使用して下さい。

令和〇年 〇 月 〇 日付け奈良県指令県材利第 〇 号の 〇 で交付決定のあった、県産材を使用した住宅助成事業補助金について、下記の通り申請内容を変更したいので申請します。

記

1. 変更内容

変更事項	変更前の内容	変更後の内容
構造材の種類 及び補助金額	認証材 150,000円	県産材 100,000円

2. 変更の理由

使用材が変更となったため。

【添付書類】 変更前の申請書に添付した書類と内容に変更がある場合は、すべて添付してください。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
(記入不要のものを除く)

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

県から通知される「交付決定通知書」の日付と文書番号を記入する。

補助金額が増額となる変更はできないため注意。

県産材を使用した住宅助成事業
利用辞退届

奈良県知事 殿

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

（申請者）

住 所 ○○県○○市○○ ○ー○

氏 名 住宅 太郎



※必ず補助金交付申請書と同じ印鑑を使用して下さい。

（申請代理人）

住 所 ○○県○○市○○ ○ー○

名 称 株式会社 ○○○

代 表 者 氏 名 ◇◇ ◇◇

（事務担当者） 所属 ○○部

氏 名 □□ □□



※必ず事務委任状と同じ印鑑を使用して下さい。

令和○年 ○ 月 ○ 日付け奈良県指令県材利第 ○ 号の ○ で交付決定のあった、県産材を使用し
た住宅助成事業補助金について、下記の理由により辞退したいので届け出ます。

記

辞退の理由

工事が予定より遅れ、期日内に実績報告書の提出が不可となったため。

（注）

（※）交付決定前に申請を辞退する場合において、同様式中「奈良県指令県材利第 ○ 号の ○ で交付決定のあった」
を「で申請しました」と置き換えること。

赤字の個所は漏れなく埋めてください。記入漏れや記入間違いがあると受付できません。
（記入不要のものを除く）

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

交付申請時に使用した印と同じ印を使用。

県から通知される「交付決定通知書」の日付と文書番号を記入する。
まだ通知が届いていない場合は、以下のように文章を置き換える。

「奈良県指令県材利第 ○ 号の ○ で交付決定のあった」
↓
「で申請しました」